上矢作小学校だより

大船山

第　１２　号

平成３１年　３月　１日

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ　http://www.ena-gif.ed.jp/kamiyahagi-e/

例年になく暖かい冬で，雪の積もる日も少なく，学校生活にも大きな影響がないうちに３月を迎えました。いよいよ１年間の総まとめの時期となります。６年生は卒業と中学校入学へ向けて，他の学年はひとつ上の学年への進級を視野に入れて，残り１か月を充実したものになるように指導をしていきます。

上矢作小中学校運営協議会が開催されました

２月 20 日（水）夜に，今年度第２回目の上矢作小中学校学校運営協議会が開かれました。この学校運営協議会は，学校だより「大船山」第３号でお知らせしたように，今年度，恵那市の全小中学校が“地域の学校”として「コミュニティスクール」の制度を取り入れたために発足したものです。今年度の委員は地域の子どもに関わる組織や団体の代表の方を中心として，以下の９名（＋小学校校長，中学校校長，小学校教頭，中学校教頭）で構成されています。

会長	地域自治区（事務局長）	夏目　裕行　様
委員	自治連合会（会長）	夏目　善市　様
	青少年育成町民会議（会長）	大島　靖成　様
	壮健クラブ（副会長）	浅野　利行　様
	主任児童委員	安藤　聖子　様
	主任児童委員	鱸　妙子　様
	上矢作振興事務所（所長）	安藤　博　様
	上矢作小学校ＰＴＡ（会長）	荒田　聡　様
	上矢作中学校ＰＴＡ（会長）	岩崎　洋司　様



当日の会議の様子

上矢作小学校は，今までも壮健クラブや上矢作太鼓保存会など，地域のみなさんに学習活動への支援をいただいておりましたが，学校の教育活動全般にわたって，より一層地域との連携を図りながら，委員の方からのご意見をいただき，運営にも地域の力を活用し，子どもたちの育成をしていくことになります。

来年度は，上矢作町でしかできないふるさと学習（防災教育，医療福祉）を学校運営協議会とともに推進していく計画をしております。これ以外にも，様々な場面で地域の方の力を借りながら，“地域の学校”として学校を運営してまいりますので，ご理解とご支援をよろしくお願いします。

受賞おめでとうございます！

恵那市教育委員会と中山道広重美術館が主催している第 15 回広重賞恵那市こども版画コンクールで，以下の作品が受賞しました。３月３日に広重美術館で表彰されます。おめでとうございます。

恵那市恵南商工会会長賞　　「上矢作小太鼓」　４年　菱川　結愛　さん

新学習指導要領について　その７　主体的・対話的で深い学び

“主体的・対話的で深い学び”は「アクティブ・ラーニング」とも言われています。これからの予測不可能な社会を生きぬいていくために必要な力を育成するという視点で推進されているものです。

“講義型”の教師から一方的に子どもたちに話す学習形態でなく，子どもたちが自分の意思を持って学習に取り組み，仲間等との対話を通して，実生活に活用できるような知識や技能，考え方を身につけていくという学習形態です。今までの授業の形態を発展させた形になります。教員も一方的に話しすぎないように意識し，子どもの活動が中心となるように授業を実践していきます。